

# 平成27年度大分県立玖珠美山高等学校グランドデザイン

## Change→Chance→Challenge！ 変化を機会に、そして挑戦へ！

### 学校教育目標

「自立・創造・協同」の校訓のもと、多様で変化の激しい社会において、逞しく生き抜き、社会をリードする生徒を育成し、「地域の学校」として、学校の存在、生徒の存在が地域の活力の源となるよう、地域に根ざし、地域に愛され、地域と共に成長する学校を目指す。

### 校訓 「自立・創造・協同」

「自立」…自ら学び、考え、判断し、常に前進する力  
 「創造」…自分と社会の幸せのために新しいものを生み出す力  
 「協同」…自ら人と協力し、お互いの心を合わせチームで働く力

### 育成する生徒像

校訓の3つの力を身につけ、素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち、自ら考え、自ら行動することで、地域を活性化し、社会に貢献する生徒を育成する。

玖珠町・九重町からの行政支援

### 平成27年度重点目標 ～普通科・農業科の切磋琢磨による玖珠美山高校ブランドづくり元年～

- ①基礎・基本の徹底により確かな学力・専門性を身につけさせ、生徒一人ひとりの進路目標の達成を図る。
- ②きめ細かな生徒指導と、活力あふれる特別活動の指導を通して、高い規範意識を持った心豊かな生徒を育成する。
- ③地域の資源を有効活用し、地域と連携した「地域と共に成長する学校づくり」を推進する。

コミュニティ・スクールの活用

### 具体的取り組み

#### 《第一志望合格の達成》

- 3年間見通した明確な進路計画
- ・自主的計画的な学習態度の育成
- ・美山フォーサイトの徹底活用
- ・基礎学力の定着と向上
- ・進路講演会の実施
- ・資格、検定試験の積極的活用
- 個に応じた指導の充実
- ・個人面談や個別添削指導の充実
- ・習熟度別授業
- ・小論文指導
- 進路体験学習の充実
- ・インターンシップ、大学等オープンキャンパス見学への参加促進
- 真の文武両道の達成
- ・絶対下校時間を厳守し、家庭学習時間を確保
- ・週一日の休養日設定
- ・部活動生集会を開き意識の向上

#### 《教員の授業力向上》

- 授業改善の推進
- ・言語活動の充実とICTの活用
- ・アクティブラーニング、協調学習等の先進的手法の研究
- ・管理職による授業観察指導
- ・生徒による授業評価年2回
- ・研究授業、提案授業の実践
- ・教員同士の相互授業観察
- ・中高連携公開研究授業の実施
- 職員研修の充実
- ・指導教諭の授業見学
- ・県外先進校への視察
- ・予備校セミナーへの教員派遣

#### 《規律ある学校生活の確立》

- 信頼関係に基づいた厳しくも親身の生徒指導
- ・挨拶の励行（挨拶運動、職員から最高の挨拶を示す）
- ・頭髪、服装指導の徹底（全職員による見逃さない指導）
- ・時間の厳守（5分前行動の徹底、遅刻の防止）
- ・交通安全教育の推進
- 良好な教育環境の確保
- ・校内美化、清掃活動の徹底
- ・安全で安心できる学校生活の維持（校内安全点検の徹底、学校安全管理マニュアルの周知徹底）
- 各種講演会
- ・薬物乱用防止教室
- ・情報モラルセキュリティ講演会

#### 《活力あふれる学校行事・生徒会活動・部活動》

- 普通科と地域産業科の協同による感動ある学校行事づくり
- ・歓迎遠足
- ・美山祭（文化祭＋体育大会）
- ・収穫感謝祭
- ・修学旅行
- ・強歩大会
- 自主性を大切にした生徒会活動
- ・美山祭の企画・運営
- ・クラスマッチ、美化コンクールの企画
- ・生徒会の広報活動
- ・ボランティア活動の推進
- ・地域行事への積極的な参加・協力（日本童話祭、塚脇地蔵講等）
- 心身を鍛える部活動
- ・スポーツに打ち込み、文化を愛する校風の確立

#### 《コミュニティ・スクール活用》

- 地域の人材やアイデアを活かした特色ある学校づくり
- ・総合学習HANEプロジェクト「玖珠の達人に聞く」での地元職業人招聘
- ・地域生産者と連携した玖珠美山ブランド品の開発
- ・学習ボランティアを募り放課後等での補習授業
- 「おらが町の高校」プロジェクト
- ・小中学校への出前授業・交流学习
- ・小学校への「先生は高校生」企画
- ・中高連携公開授業の実施
- ・地域ボランティア活動への参加・協力
- 学校情報の積極的な発信（学校HP、広報誌、町報、Youtubeの活用）
- 学校運営協議会とPTAの連携
- ・PTA地区委員会との連携

#### 《特色ある農場づくり》

- 産学官連携による6次産業化の推進
- 玖珠美山ブランド品の開発・販売
- 地域の職業教育センター機能の充実
- ・小中学校への出前授業、公開講座
- ・新規就農者への支援事業
- 農業クラブの活性化
- ・全国的なコンクール・大会への参加
- ・地域や企業、大学と連携した研究事業
- 農場情報の地域への発信
- ・農場だよりの発行
- ・学校HPを利用した発信

- 人権教育の推進：自他を尊重する意識、人権に対する鋭い感性や人権感覚を持った生徒を育成する。
- キャリア教育の推進：学校教育全体にキャリア教育を展開し、人間関係形成能力、情報活用能力、将来設計能力、意志決定能力を育成する。